

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

										年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度						
坂城町長殿 令和 年 月 日提出		給与支払者 特別徴収義務者	所在地	〒							特別徴収義務者 指定番号								
			フリガナ								宛名番号								
			氏名又は名称								担連 当絡 者先	所属 氏名							
			個人番号 又は法人番号									←個人番号の記載に当たっては、 左端を空欄とし右詰めで記載	電話	内線 ()					
給 与 所 得 者	フリガナ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法										
	氏 名																		
	生年月日	年	月							日									
	個人番号																		
	受給者番号										月	から		月	から		年		1. 退 職
	1月1日 現在の住所										月	まで		月	まで		月		2. 転 勤
異動後の 住所			円	円	円					日		3. 休 職 ・ 長 欠							
1. 特別徴収継続の場合																			
新 し い 勤 務 先	特別徴収義務者 指定番号	(新規) 法人番号							新しい勤務先へは、月割額 円を										
	所在地	〒							月分 (翌月10日納入期限分) から										
	フリガナ								徴収し、納入するよう連絡済みです。										
	氏名又は名称								受給者番号										
										納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	<input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入								
2. 一括徴収の場合																			
理 由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため <input type="checkbox"/> 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)		左記の一括徴収した税額は、														
		月 日	円		<input type="checkbox"/> 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。														
3. 普通徴収の場合																			
理 由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため <input type="checkbox"/> 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため <input type="checkbox"/> 3. 死亡による退職であるため											※市町村記入欄							

記載要領

1 給与支払報告に係る給与所得者異動届出書

この届出書は、市町村長に提出した給与支払報告書に記載された者のうち特別徴収税額がない者で、4月1日現在において給与の支払を受けなくなった者があ
る場合に4月15日までに関係市町村長に提出してください。

2 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

この届出書は、給与の支払を受けている者で、特別徴収税額のある給与の支払を受けなくなった場合にその受けなくなった日の属する月の翌月の10日までに関
係市町村長に提出してください。ただし、4月2日から5月31日までの間に給与の支払を受けなくなった者の市町村民税をその年度から新たに特別徴収の方法に
よって徴収すべき市町村長に対する届出書は、その市町村長から特別徴収税額の通知があった日の属する月の翌月の10日までに提出してください。

3 「給与支払者（特別徴収義務者）」欄中の「個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者（特別徴収義務者）の個人番号（行政手続における特定の個人を識別 するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。以下同じ。）又は法人番号（同条第15項に規定する法人番号をいう。）を記載し てください。なお、個人番号を記載する場合には、左側を1文字空けて記載してください。

4 「給与支払者（特別徴収義務者）」欄中の「特別徴収義務者指定番号」欄には、届出書を提出する関係市町村長により指定された特別徴収義務者指定番号を記 載してください。

5 「給与支払者（特別徴収義務者）」欄中の「宛名番号」欄には、この届出書に記載した給与所得者について、その特別徴収税額の通知書に記載された宛名番号 を記載してください。

6 「給与所得者」欄中の「個人番号」欄には、給与所得者の個人番号を記載してください。

7 「給与所得者」欄中の「受給者番号」欄には、この届出書に記載した給与所得者について、その特別徴収税額の通知書に記載された受給者番号を記載してくだ さい。

8 「異動後の住所」欄には、異動後の住所を記載してください。異動後の住所が不明なときは、給与の支払を受けなくなった当時の住所を記載してください。

9 「異動後の未徴収税額の徴収方法」欄は、次の要領により記載してください。

(1) 給与の支払を受けなくなった者が、新しい勤務先において特別徴収の継続を希望する場合には、枠内に「1」と番号を記入するとともに、「1. 特別徴収
継続の場合」欄に必要事項を記載してください。

(2) 退職後5月31日までに支払われる給与又は退職手当等から未徴収税額を一括徴収する場合には、枠内に「2」と番号を記入するとともに「2. 一括徴
収の場合」欄に必要事項を記載してください。（注 1月1日から4月30日までの間に、退職等により給与の支払を受けなくなった場合には、本人から
一括徴収の申出がなくとも必ず一括徴収しなければなりません。）

(3) (1)又は(2)に該当しない場合には、枠内に「3」と番号を記入するとともに、「3. 普通徴収の場合」欄に、その理由を同欄に掲げているものから選び、
該当する番号を枠内に記入してください。（注 同欄に掲げている理由に該当しない場合は、新しい勤務先において特別徴収の継続の申出がある場合を除
き、特別徴収義務者は、必ず一括徴収しなければなりません。）

10 「1. 特別徴収継続の場合」欄中の「特別徴収義務者指定番号」欄には、届出書を提出する関係市町村長により指定された特別徴収義務者指定番号を記載して ください。これまでに同市町村長から指定されたことがない場合にあっては、「新規」を○で囲んでください。

11 「1. 特別徴収継続の場合」欄中の「納入書の要否」欄には、「特別徴収義務者指定番号」欄の「新規」を○で囲んだ場合にのみ記載してください。

12 「2. 一括徴収の場合」欄中の「徴収予定月日」欄には、一括徴収の対象となる給与又は退職手当等の支給月日を記載してください。

13 ※印の欄は、記載しないでください。

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

(普通徴収記載例)

年度		1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
特別徴収義務者 指定番号		9999000		
宛名番号		10		
所在地		〒 389-0692 長野県埴科郡坂城町大字坂城10050		
フリガナ		カブシキガイシャ マルマルショウジ		
氏名又は名称		(株)〇〇商事		
個人番号 又は法人番号		1	1	1
個人番号 又は法人番号		1	1	2
個人番号 又は法人番号		2	2	2
個人番号 又は法人番号		3	3	3
個人番号 又は法人番号		3	3	4
個人番号 又は法人番号		←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載		
担 連 当 者 先		所属 氏名 電話		
担 連 当 者 先		総務課人事係 坂城 花子 0268-82-0000 内線 (123)		
給 与 所 得 者	フリガナ	ムラカミ ジロウ		
	氏 名	村上 次郎		
	生年月日	昭和 50 年 1 月 1 日		
	個人番号	1	2	3
	個人番号	4	1	2
	個人番号	3	4	1
受給者番号	1000-0001			
1月1日 現在の住所	坂城町大字南条1-2			
異動後の 住所				
(ア)	(イ)	(ウ)	異 動	異 動 の 事 由
特別徴収税額 (年税額)	徴収済額	未徴収税額 (ア) - (イ)	年 月 日	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法
140,000 円	35,600 円	104,400 円	〇〇 年 〇 月 31 日	3 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)

1. 特別徴収継続の場合

新 し い 徴 収 先	特別徴収義務 指定番号	【8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合】 (ア) 特別徴収税額 (年税額) : 140,000円 (6月から翌年5月分) (イ) 徴収済額 : 35,600円 (6月から8月分) (ウ) 未徴収税額 : 104,400円 (9月から翌年5月分) └─┬─┘ 普通徴収税額	新しい勤務先へは、月割額 円を
	所在地		月分 (翌月10日納入期限分) から
	フリガナ		徴収し、納入するよう連絡済みです。
	氏名又は名称		受給者番号
			納入書の要否 (新規の場合のみ記載)
			右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。
		月 日	円	

3. 普通徴収の場合

理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額 (ウ) 以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市 町 村 記 入 欄

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

(一括徴収記載例)

年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
----	--------	--------	--------

坂城町長殿 令和〇〇年〇〇月△△日提出	特別徴収義務者 指定番号	〒 389-0692 長野県埴科郡坂城町大字坂城10050										特別徴収義務者 宛名番号	9999000 10						
	フリガナ	カブシキガイシャ マルマルショウジ										担連 当絡 者先	所属 氏名	総務課人事係 坂城 花子					
	氏名又は名称	(株)〇〇商事										電話	0268-82-0000 内線 (123)						
	個人番号 又は法人番号	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	3	4	←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載				
給与所得者	フリガナ	ムラカミ ジロウ										(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法		
	氏名	村上 次郎																	
	生年月日	昭和 50 年 1 月 1 日																	
	個人番号	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	140,000 円	6 月から 8 月まで	9 月から 5 月まで	〇〇 年 8 月 31 日	1 右から 番号を 記入	2 右から 番号を 記入
	受給者番号	1000-0001																	
	1月1日 現在の住所	坂城町大字南条1-2																	
異動後の 住所																			

1. 特別徴収継続の場合

新しい 勤務先	特別徴収義務者 指定番号	【8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分で一括徴収して納入する場合】 (ア) 特別徴収税額 (年税額) : 140,000円 (6月から翌年5月分) (イ) 徴収済額 : 35,600円 (6月から8月分) (ウ) 未徴収税額 : 104,400円 (9月から翌年5月分) 一括徴収税額 (納入額と同額)	新しい勤務先へは、月割額	円を
	所在地		<input type="text"/>	月分 (翌月10日納入期限分) から
	フリガナ		徴収し、納入するよう連絡済みです。	
	氏名又は名称		受給者番号	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)

2. 一括徴収の場合

理由	1 右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 9 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。
		2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	9 月 20 日	104,400 円	

3. 普通徴収の場合

理由	<input type="checkbox"/>	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため	※市町村記入欄
		2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため	
		3. 死亡による退職であるため	

一括で徴収した税額を納入する月
※1月以降の退職の場合は、原則一括徴収となります。

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書 (特別徴収継続記載例)

坂城町長殿 令和〇〇年〇〇月△△日提出		所在地 〒 389-0692 長野県埴科郡坂城町大字坂城10050	特別徴収義務者 指定番号 9999000	年度 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度
フリガナ ムラカミ ジロウ		フリガナ カブシキガイシャ マルマルショウジ	宛名番号 10	
氏名 村上 次郎		氏名又は名称 (株)〇〇商事	担連 所属 総務課人事係	
生年月日 昭和 50 年 1 月 1 日		個人番号 1 1 1 1 2 2 2 2 3 3 3 3 4	氏名 坂城 花子	
個人番号		又は法人番号	電話 0268-82-0000 内線 (123)	

給与所得者	フリガナ	ムラカミ ジロウ	(ア) 特別徴収税額 (年税額) 140,000 円	(イ) 徴収済額 35,600 円	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ) 104,400 円	異動 年月日 〇〇 年 8 月 31 日	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> 8月末で退職する給与所得者が、 9月末から新しい会社で特別徴収する場合。 </div>	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
	氏名	村上 次郎						
	生年月日	昭和 50 年 1 月 1 日						
	個人番号							
	受給者番号	1000-0001						
1月1日現在 住所	坂城町大字南条1-2		<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> 転勤等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、「個人番号」は、前勤務先では記載しないでください。 </div>					
1月1日現在 勤務先			1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 (事由・理由)					

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先	特別徴収義務者 指定番号 9876000 (新規)	法人番号 1 1 2 2 3 4 4 5 5 6 6 7 7	新しい勤務先へは、月割額 11,600 円を 9 月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。
所在地	〒 389-0602 長野県埴科郡坂城町大字中之条1-2-3	担当者 連絡先 所属 総務課総務係 氏名 坂城 春子 電話 0268-82-1000 内線 (1234)	受給者番号 50
フリガナ	マルマルフドウサン カブシキガイシャ		納入書の要否 (新規の場合のみ記載) 1 右から番号を記入 1. 必要 2. 不要
氏名又は名称	〇〇不動産(株)		

2. 一括徴収の場合

理由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日 (上) 月 日	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> 新しい会社で特別徴収を開始する月 (9月) とその月割額を記載します。 </div>
右から番号を記入		円	納入します。

3. 普通徴収の場合

理由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額 (ウ) 以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄
----	--	---------